

すくすく



篠津小学校 保健室



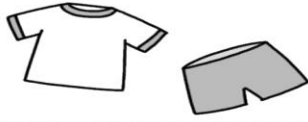
～入学・進級おめでとうございます～
保健室からは、みなさんの体や心が健康に過ごせるように
お手伝いをしていきます。この「すくすく」は、おうちの人
と一緒に読んでください。どうぞよろしくお願いいたします。

養護の武藤です。みなさんが
明るく元気に学校生活を送る
ことができるように保健室か
ら見守っていきたいと思います。
よろしくお願ひいたします。



健康診断を受けるときの注意

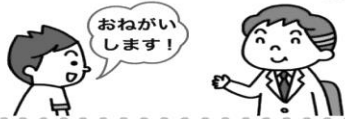
体育着を用意する。



じゃまにならない髪型にする



校医の先生に
しっかりあいさつをする



体をせいけつにしておく



メガネを使っている人は
忘れずにもってくる



前の日は早く寝て
体調をととのえる



令和7年度 健康診断の予定

4月	10日(木)	発育測定	4・5・6年
	11日(金)	発育測定 発育・視力	1・2・3年 なかよし
	14日(月)	聴力検査	な・3・5年
	15日(火)	聴力検査	1・2年
	24日(木)	視力(再検査)	な・1・2・3年
	25日(金)	視力(再検査)	4・5・6年
	30日(水)	心臓検診	1年
5月	8日(木)	尿検査1次	全学年
	9日(金)	尿検査1次	忘れた人
	13日(火)	内科検診①	な・1-1・5年
	14日(水)	内科検診②	2年・3-1
	15日(木)	歯科健診	全学年
	20日(火)	内科検診③	6年・1-2
	21日(水)	内科検診④	欠席・4年・3-2
6月	5日(木)	耳鼻科検診	1・2・4年
9月	16日(火)	小児生活習慣 病予防検診	4年

★各種保健調査票 4月14日(月)までに提出。
検診等で使いますので、お早めに御提出いただき
ますよう御協力をお願いいたします。

校医の先生方を
ご紹介いたします。



内科 中山 虹 先生(りゅう内科整形外科医院)
中村 一久 先生(なかむら内科クリニック)
歯科 鈴木 崇之 先生(アリス歯科クリニック)
川島 雅裕 先生(川島歯科医院)
耳鼻咽喉科 坂本 梢 先生(児玉医院)
学校薬剤師 今井 正 先生(白岡薬局)

1年間よろしくお願いいたします。



「欠席・遅刻・早退」の連絡は、
Home & School アプリからお願い
します。(通学班にも連絡を入れて
ください。)

体育を見学する場合は、連絡帳に見学理由を
御記入ください。



がっこうかんせんしょう 学校感染症について



学校は、子供たちが集団で生活する場です。そのため、感染性の病気については、お子さんの症状の回復と周囲への流行を防ぐ目的で、医師の許可が出るまでは出席停止となり、欠席扱いにはなりません。

学校感染症と診断されましたら、その日に御連絡ください（土日は除く）。原則として連絡を受けた日から出席停止となります。

新型コロナウイルス…発症後 5 日、かつ、症状が軽快した後 1 日を経過するまで（6 日間は出席停止）

分類	病名	出席停止の基準
第 1 種	(※)	治癒するまで
第 2 種	インフルエンザ	発症後 5 日、かつ、解熱後 2 日（幼児 3 日）が経過するまで
	百日咳	特有の咳が消失するまで、または、5 日間の適正な抗菌剤による治療が終了するまで
	麻疹（はしか）	解熱した後 3 日を経過するまで
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が発現した後 5 日間を経過し、かつ、全身状態が良好となるまで
	風しん	発疹が消失するまで
	水痘（みずぼうそう）	すべての発疹が痂皮化するまで
	咽頭結膜熱	主要症状が消失した後 2 日を経過するまで
	結核	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで
	髄膜炎菌性髄膜炎	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで
第 3 種	コレラ	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで
	細菌性赤痢	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで
	腸管出血性大腸菌感染症	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで
	腸チフス	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで
	パラチフス	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで
	流行性角結膜炎	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで
	急性出血性結膜炎	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで
	その他の感染症	溶連菌感染症
		適正な抗菌剤治療開始後 24 時間を経て全身状態が良ければ登校可能
		ウイルス性肝炎
		A 型・E 型：肝機能正常化後登校可能 B 型・C 型：出席停止不要
		手足口病
		発熱や喉頭・口腔の水疱・潰瘍を伴う急性期は出席停止、治癒期は全身状態が改善すれば登校可
		伝染性紅斑
		発疹（リンゴ病）のみで全身状態が良ければ登校可能
		ヘルパンギーナ
		発熱や喉頭・口腔の水疱・潰瘍を伴う急性期は出席停止、治癒期は全身状態が改善すれば登校可
		マイコプラズマ感染症
		急性期は出席停止、全身状態が良ければ登校可能
		感染性胃腸炎（流行性嘔吐下痢症）
		下痢・嘔吐症状が軽快し、全身状態が改善されれば登校可能
		アタマジラミ
		出席可能（タオル、櫛、ブラシの共用は避ける）
		伝染性軟属腫（水いぼ）
		出席可能（多発発疹者はプールでのビート板の共用は避ける）
		伝染性膿痂疹（とびひ）
		出席可能（プール、入浴は避ける）

※第 1 種学校感染症：エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ熱、ラッサ熱、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群（SARS）、急性灰白髄炎（ポリオ）、鳥インフルエンザ（H5N1）など